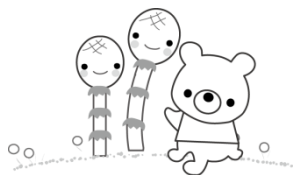


そのだ南

尼崎市立園田南小学校
学校便り 第 3 号
平成 3 0 年 5 月 2 日

HPアドレス www.ama-net.ed.jp/school/E45/index.htm



元気になるくすりは？

校 長 佐藤 喜代子

新年度を迎えて 1 ヶ月が過ぎようとしています。子ども達は、日に日に成長が見られ、一年生においては、小学生らしさが出てきています。登校する姿も徐々に表情の硬さがなくなってきてほほえましい限りです。

一方で、5 月病というように新しい節目を迎えて心機一転頑張ろうとやる気に満ちている状況から、少し慣れてきたとはいえ、変化に合わせようと知らず知らずのうちに無理しているので、しんどさがたまってきている人も少なくないと思います。その上、気候の変化に体調も悲鳴を上げてきている人がいるように、心の悲鳴がでてきている時期かもしれません。楽しみな連休も逆効果にならないかが心配ですね。日一日と変化する気持ちをコントロールするのは、自分でもむずかしいものです。些細なことですごく元気になることもあります。他の人から言われてしまうと余計にかたくなになって、自分でもどうしていいかわからないほど深みにはまることもあると思います。

持って生まれた性格だから・・・という言い方をしますが、『人は人によって人となる』と言われるように生まれてからの環境が、その後の生き方や考え方、行動、性格といった人格に大きく影響していることは言うまでもありません。その一つの要因に「きょうだい構成」があるようで、長子、末子、中間子、そして一人っ子というようにきょうだいを言い分けてみると、それぞれの特徴があるようです。

長男長女という一番上に生まれた人は、親にとっては初めての子育てということもあり、慣れない上に期待を一心に受けて育つことから、真面目で優等生であろうとする傾向があるようです。下が生まれてからは、下の面倒を見るようになるので、しっかり者の世話焼きさんが多いのも特徴だそうです。下がいることでなかなか甘えられないことからじっと我慢して自分を出さないことも多いということです。

中間子といわれる上と一番下の間のきょうだいは、両方の資質が混在しているようですが、どちらかという放任されて育つ部分があるので、自己主張がはげしく、やや反抗的で自分の世界を持っている傾向があるようです。きょうだいの中で孤立してしまうこともあり、繊細で感受性が強く、注目を浴びたくて行動するとも言われています。

末子（末っ子）は、要領よくて甘えん坊で、明朗活発でわがままな傾向があるようです。警戒心がなく、開放的な性格にもなりやすく、みんなを笑顔にしようというサービス精神と、もめごとを避け、ノリや雰囲気を大事にする社交性も培われると同時に、何をしても年上にはかなわないけど負けたくないというチャレンジ精神が旺盛になるそうです。

そして、一人っ子は、わがままで世間知らずで甘えん坊であるといわれています。親の方も、ついつい過干渉になったり、逆に放任になってしまったりすることもあるようです。感情の表現が極端になることもあるようですが、素直でマイペースであり、自立心が強い人に育ちやすいともいわれています。みんながみんな当てはまるわけではないでしょうが、みなさんはどうでしょうか。

『不機嫌な長男・長女 無責任な末っ子たち』五百田達成 著によると、

【長子は、やるべきことをやる、末子は、やれそうなことをやる、中間子は、みんながやらないことをやる、一人っ子は、やりたいことだけやる。

「注意される・叱られる」とき、どうなるか。長子は、「自分が悪かった」と反省する、末子は、「自分のせいじゃない」と開き直る、中間子は、「なんで自分だけ」といじける、一人っ子は、「どうしよう……！」とパニックになる。

人間関係をうまく機能させるための一言は・・・長子には「頼りにしてます」、中間子には「あなたしかいない」、一人っ子には「やり方は任せるよ」、末子には「これが終われば〇〇だよ」】とあり、心に響く言葉は、それぞれ違うようです。

私自身は、4人きょうだいの3番目の3女で、4人目に待望の男子である弟が二つ違いでいることもあり、かなり上記のような傾向があると自分でも感じます。4人の性格は全く違うことから、同じ環境に育っていても持って生まれた資質とその後に影響を受ける部分とが微妙に重なり合い、また様々な人との関わりや経験によって成長し、人格ができあがっていくものと思われま

す。子ども達の中にも、その場の状況で声をかけてほしい子もいれば、そっとしておいてほしい子もいます。どう見極めればいいのか思い悩むことしきりですが、そういう傾向を知っていると親として、大人としてどう関わってあげたらいいのかというヒントになるような気がします。

さて、みなさんの元気になるくすりは何ですか？・・・

参照：『不機嫌な長男・長女 無責任な末っ子たち』五百田達成 著

『きょうだいコンプレックス』岡田 尊司 著

TBS「この差って何ですか？」生まれ順による行動の差

5月 行事予定

1日(火)	家庭訪問 聴力検査(2年)	諸費振替日	17日(木)	視力検査(4年)	●
2日(水)	家庭訪問		18日(金)	参観(2校時) PTA総会(10:30～) 視力検査(3年)	
3日(木)	憲法記念日		19日(土)		
4日(金)	みどりの日		20日(日)		
5日(土)	こどもの日		21日(月)	耳鼻科検診(1年、3年)	
6日(日)			22日(火)	視力検査(2年)	
7日(月)	朝礼 聴力検査(1年) 家庭訪問予備日		23日(水)	視力検査(1年)	現金集金日
8日(火)	心電図検査(1年、4年)		24日(木)	耳鼻科検診(2年、5年) 視力検査(1年)	●
9日(水)	委員会		25日(金)		
10日(木)	代表委員会 聴力検査3年	●	26日(土)		
11日(金)	地区別集団下校(6校時) 聴力検査2年		27日(日)		
12日(土)			28日(月)		
13日(日)			29日(火)	耳鼻科検診(4年、6年)	
14日(月)	児童集会 心電図検査欠席者(下坂部小) 諸費振替日		30日(水)	委員会(体育大会準備) 内科検診(1、3年)	
15日(火)	視力検査(6年)		31日(木)		
16日(水)	クラブ 視力検査(5年) 尿検査		6月2日(土) 体育大会		

1 学期生活目標

※●は定時退勤日

きまりを守って規則正しい生活習慣を身につ

5月のめあて

くつをきちんとそろえて置こう

学年目標をお知らせします

- ひまわり みんな なかよし
- 1 年 げんきな子、やさしい子
 - 2 年 すすんで考えたすけ合う
キラキラえがおの2年生
 - 3 年 友だちも 自分も 大事にする子
 - 4 年 ベストをつくし チャレンジする子
 - 5 年 CHANGE ～みんなが挑戦、みんながか
かわり、みんなが大切～
 - 6 年 全力で挑戦し、高め合う
1人1人がみなみっ子のエース

家庭学習の手引きについて

本校では、毎年子ども達の学力向上や家庭学習の充実のために、「家庭学習の手引き」を配布しています。学習時間の目安(1日に必ず取り組んでほしい時間)を次のように決めています。

学年	時間の目安
1～2年生	30分以上
3～4年生	45分以上
5～6年生	60分以上

一般的には家庭学習の目安は「20分×学年」と言われています。充実した家庭学習となりますようご支援をよろしくお願いいたします。

勤務時間の適正化について（協力のお願い）

教職員の勤務時間(常勤職員)は、一日7時間45分と県及び市で決められています。

本校では、原則8時30分～17時(休憩45分を含む)を勤務時間としています。

近年、県下各学校での教職員の超過勤務が問題となり、県及び市教育委員会からも適正化について強い指導がなされています。つきましては、毎木曜日の定時退勤日は無論ですが、勤務時間外の電話等の対応につきましても緊急かつやむを得ない場合を除いて難しい状況であることをご理解いただき、ご協力をお願いします。

